

とうべつ

議会だより

No 182

平成27年8月1日発行



ハートの形をしたリースを手に新婚夫婦が行進の先頭



生演奏によるリースの行進



掛け声とともにマイストングの立ち上げ



マイストングを中心に参加者でフォークダンス

天候にも恵まれ、大勢の人が参加（夏至祭 6月21日）

第3回 定例会

平成27年6月

第3回定例会	2~3
一般質問	4~8
議員協議会（道の駅など）	9
常任委員会のうごき	10~11
議会のうごき・編集後記	12

平成27年第3回当別町議会定例会

平成27年第3回当別町議会定例会は、6月9日から6月16日までの日程で開催し、一般質問、また補正予算、条例審議などを行いました。

補正予算

■一般会計補正予算

補正額	1億9,468万円(増)	
平成27年度総額	96億1,033万円	全会一致により可決

☆用語解説

補正予算とは、すでに確定した予算に関して、既定の予算に追加、その他変更を加える必要が生じたときに本予算の内容を変更するように組まれる予算。

一般会計補正予算歳出の主な内容

○ふとみ保育所改修工事 1,500万円

■給湯暖房ボイラー設備の入れ替え、腐食の激しいウッドデッキを撤去し、芝生などとする改修工事

○経営体育成支援事業 294万円

■融資による農家の機械導入の融資残の自己負担分を補助する

○総合体育館災害対応型再生可能エネルギー等導入工事 1億5,751万円

○未利用間伐材利用促進対策事業委託 154万円 ■町有林の間伐事業

○森林整備地域活動支援事業 529万円

■計画的な施業を促すため、森林の現況調査、所有の境界の確定、間伐事業に向けた合意形成を進める事業

※千円未満は四捨五入

災害時の自立電源確保へ

総合体育館に太陽光発電システム、木質ペレットボイラーなどを設置します

当別町総合体育館災害対応型再生可能エネルギー等導入事業

◇予算額

事業費 1億5,751万円(うち補助金1億5,000万円)

◇事業の概要

一般財団法人環境イノベーション情報機構による「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(防災拠点等への再生可能エネルギー等導入推進事業)」の採択を受け、当別町総合体育館に太陽光発電と蓄電技術を組み合わせたシステム、木質ペレットボイラーおよびLED照明並びに発電データ等の収集表示システムを設置します。

◇事業目的

町内最大級の避難所である「当別町総合体育館」において、災害時にも必要最小限の自立電源を確保するとともに、再生可能エネルギー及び省エネルギー機器の利用により平常時の環境負荷軽減を図るとともに、地域経済への波及効果を見出すことを目的としています。

◇導入完了時期

公募型プロポーザル方式で、事業者を選定し、平成28年2月頃までに導入を完了する予定です。

弁華別小学校、中学校平成28年3月で閉校

条例

■当別町立学校設置条例の一部改正

○当別町立弁華別小学校、弁華別中学校を平成28年3月31日をもって廃止するため

全会一致で可決

弁華別小学校



弁華別中学校



弁華別小学校は、123年、弁華別中学校は、68年の歴史を閉じることとなります。

契約

■ロータリ除雪車購入契約

○小型ロータリ除雪車（歩道用）1台購入します。

契約金額 16,632,000円



購入するロータリ除雪車と同型車

■各小中学校ICT機器購入契約

○町内小中学校に、ICT機器（電子黒板等）を購入します。

契約金額 12,522,211円

各学校電子黒板導入数	
当別小学校	7台
西当別小学校	8台
弁華別小学校	1台
当別中学校	9台
西当別中学校	7台
弁華別中学校	2台
合計	34台

※小学校は4年生以上に導入



購入する電子黒板プロジェクター

請願・陳情

■「最低賃金の大幅な引き上げを求める意見書」の提出を求める陳情

■「労働時間法制の規制強化と安定雇用の確立を求める意見書」の提出を求める陳情

陳情団体 札幌地区労働組合総連合

議長 赤坂 正信

陳情団体 札幌地区労働組合総連合

議長 赤坂 正信

2件、総務文教常任委員会へ付託

2件は継続審議となりました